

月刊 河井克行



さあ、進もう未来へ。



平成28年

錦秋
号

TICADVI(第6回アフリカ開発会議)出席と
ケニア共和国国賓訪問の安倍晋三内閣総理大臣に
随行する河井克行内閣総理大臣補佐官(8月25日)

9月・10月・11月合併号

内閣総理大臣補佐官に再任

～引き続き、外交担当を命じられる～

第三次安倍第二次改造内閣が八月三日発足しました。河井克行代議士は、「引き続き、外交をやってほしい」と安倍総理大臣から告げられ、外交とふるさとづくりを担当する内閣総理大臣補佐官として再任されました。

首相補佐官
全員が続投
河井衆院議員ら
安倍晋三首相は3日、内閣改造を受け、自民党衆院議員の河井克行氏ら首相補佐官5人全員を続投させた。残る4人は、同党の柴山昌彦衆院議員と衛藤晟一参院議員、元内閣官房参与の和泉洋人氏、内閣広報官兼務の長谷川栄一氏。

『中国新聞』8月4日付

欧州五か国を歴訪

(英国、ドイツ、フランス、イタリア、ヴァチカン)

～英国の欧州連合（EU）脱退国民投票を受け～

7月24日（日）～30日（土）、河井克行内閣総理大臣補佐官はロンドン、ベルリン、パリ、ローマ、ヴァチカンを訪れ、①6月23日英国国民投票によるEUからの脱退をめぐる情勢、②7月12日に下された中国に極めて厳しい内容の南シナ海国際仲裁裁判所裁定、などにつき各国の閣僚やシンクタンク有識者、メディア関係者たちと精力的に意見交換を行いました。英国へはメイ新首相への安倍総理大臣親書を携行し、進出している日本企業への影響を最小化することを求めました。ローマでは、日本仏像展開会式に臨み安倍総理大臣メッセージを代読。ヴァチカン政庁ではフランシスコ・ローマ教皇の訪日を昨年につづき要請しました。

●法王、来年訪日か 広島訪問に期待の声

河井克行首相補佐官は28日、ローマ法王庁（バチカン）を訪れ、カミレリ外務次官と会談した。河井氏は法王フランシスコの早期来日を要請し、カミレリ氏は来年の訪日を真剣に検討したいと応じた。実現すれば1981年2月の故ヨハネ・パウロ2世以来となる。日本側には法王の広島訪問を期待する声も出ている。（オシフィエンチム 共同）

『産経新聞』7月30日付



メイ新政権の注目閣僚であるデビスEU離脱担当大臣と Downing 街首相官邸で会談



フランス国際関係戦略研究所（IFRI）ド・モンブリアール所長と三回目の会談



ヴィスマン・ドイツ自動車工業会会長（ドイツ産業連盟副会長）



ローマ・クイリナーレ宮殿美術館近くで行われた「日本仏像展」開会式で安倍総理大臣祝辞を代読する



レンツィ首相側近のシモーニ首相府国際経済顧問



ヴァチカン政庁カミレリ外務次官と再会

アフリカ諸国を歴訪 (ケニア、モザンビーク、南アフリカ)

～今年三回目のアフリカ出張で経済協力案件を固める～

TICAD(アフリカ開発会議)開催が迫る8月7日(日)～12日(金)、河井克行内閣総理大臣補佐官(アフリカ経済戦略会議議長代行を兼ねる)は、ケニア共和国、モザンビーク共和国、南アフリカ共和国を訪れ、日本ならではの長を活かした援助を官民挙げて積極的に展開していくとの安倍総理大臣の決意を各国の指導者らに伝えました。ケニアでは、ケニヤッタ大統領に安倍総理大臣親書を手渡すとともに、TICAD VIの成功と、東部アフリカ最大の経済協力案件であるモンバサ港開発などについて実り多い意見交換を行いました。モザンビークでは、インド洋に面した海の要衝・ナカラ港を視察。南部アフリカにおける日本の重点経済協力案件である「ナカラ回廊総合開発」の重要性・戦略性を確認しました。



ケニヤッタ大統領と一月以来の再会



ナカラ港視察にメスキータ運輸通信大臣とマガラ電力公社総裁が同行して説明



南アフリカ共和国ズマ大統領の長年の側近であるエブラハム大統領議会顧問

第四次ブータン王国出張

～第五代国王陛下への安倍総理大臣親書を携え～

9月24日(土)～26日(月)、河井克行内閣総理大臣補佐官は、日本ブータン国交樹立30年記念式典に出席するため、“幸せの国”で知られるブータンを訪問しました。2005年初訪問で第四代国王陛下にお会いして以来、今回で四回目。すっかりブータンの人と自然に魅せられた河井克行総理大臣補佐官は、第二のふるさとに帰ったような気分を抱きました。第四代国王陛下拝謁をはじめ、王妃陛下お茶会、首相・下院議長・各閣僚との会談などを通じて、極めて親日であるだけでなく、中国とインドに挟まれた戦略的に重要な地政にあるブータンとの関係深化に取り組みました。



「ブータンにおける日本週間」開会式での河井克行総理大臣補佐官の挨拶が国立郵便局の切手になりました



ジグミ・シンゲ第四代国王陛下拝謁



ジツェン・ペマ王妃陛下拝謁



トプゲー首相との会談



『NHKニュース』(9月25日)

TICAD VI (第六回アフリカ開発会議) に出席

～アフリカ大陸で初開催 歴史的な一歩を刻む～

8月25日(木)～29日(月)、河井克行内閣総理大臣補佐官は安倍総理大臣に随行し、ケニア共和国ナイロビで開催されたTICAD VIに参加しました。

アフリカ35か国の首脳級、国際機関の代表、民間から1万1000名を超える参加のもと開催されたTICAD VIは、明治以来、日本政府が海外で開いた最大の国際会議になりました。河井克行総理大臣補佐官は、今年一月以来、三度のアフリカ出張を重ね、TICAD成功への地ならしを行ってきました。各国大統領との首脳会談、国際公衆衛生に関する国際会議、大統領らとのワーキング・ディナーなど、分刻みの安倍総理の動きに同行。“最後のフロンティア”での安倍総理による戦略的外交は、日本の国益と世界の平和と繁栄に大きな意義がありました。



本会議場壇上にて握手を交わす安倍総理大臣とケニヤッタ大統領を見守る テレビ朝日『報道ステーション』(8月28日)



安倍晋三内閣総理大臣夫妻らと羽田空港で政府専用機に乗り込む『NHKニュース』(8月25日)



ニュシ・モザンビーク大統領との首脳ワーキング・ランチに同席

アフリカ開発、日中ツバ競り合い

ケニアの首都ナイロビで開かれたアフリカ開発会議(TICAD)が28日、2日間の日程を終えて閉幕した。安倍晋三首相「写真」は29日夜、政府専用機で帰国した。ここで目立ったのは、「最後のフロンティア」とされるアフリカをめぐる、日本と中国の確執だった。関係者の話。

「日本主導」のアフリカ開発会議は1993年に始まったが、これまでは、東京と横浜で行われ、アフリカで初めて開催した。明治以来、日本が海外で開いた最大の国際会議になった。

その規模は、「53カ国、首脳級の参加は35カ国」

中国の出方は、「日本のアフリカ開発会議のまねをして、2000年に中国・アフリカ協力フォーラムを北京で開いた。以後、3年ごとに北京とアフリカの現地と交代で開催している。中国の援助はすごい。エチオピアの首都アディスアベバにあるアフリカ連合(AU)の高層本部ビルは中国が資金を出した」

今回、安倍首相の出したメッセージ



ケニアに日本主導で大工業団地

「8つある。まず、向こう3年間に、政府のODA(政府開発援助)と民間企業の投資を合わせて300億(約3兆710億円)を約束した。政府だけでなく、民間企業も一緒にやる。中国には民間企業がな」といふ裏の意味がある。

2つ目は、「誠実に長い目で見て、アフリカの人と寄り添う。中国は約束はするが実行しない例が続出している。3つ目は、人材育成を日本がやる」

人材育成とは、「工場などの指導者を3年間で1500人、技術労働者を同じく3万人、感染症に立ち向かう専門家と人」

河井氏が怒って言った。「中国は、アフリカを自分の庭だと思ってる」(政治評論家)

同じく、中国の張明外務次官が、河井氏に言った、という。「ウエルカム・トゥ・ナイロビ(ようこそナイロビへ)」

「ケニアのモンバサ港は東アフリカ最大の港。この対岸に工業団地をつくることで、安倍首相とケニヤッタ大統領が調印した。(TICAD直前)中国は王毅外相がナイロビを訪問するなど、妨害をしたが一矢報いた」

5440人が実行しない例が続出している。3つ目は、人材育成を日本がやる」



『夕刊フジ』9月1日付



神原定征・日本経団連会長をはじめ、77もの日本企業・大学などから約3000人が参加

第20次ワシントン D.C. 出張

～クリントン・トランプ両陣営関係者らと意見交換～

10月5日(水)～8日(土)、河井克行内閣総理大臣補佐官は、この三年余りで二十回目となるワシントン D.C. 出張を行いました。日米安全保障条約体制や TPP (環太平洋戦略的経済連携協定) がテレビ討論会での争点に上がるなか、投票日が迫るクリントン・トランプ両陣営の関係者たちと会い、日米同盟の価値や TPP 批准の見通し、そしてフィリピンを含むインド太平洋地域情勢などについて意見交換を行いました。



『NHKニュース』(10月7日)



ローマ教皇の顧問格・ワシントンDC大司教のドンナルド・ワール枢機卿



オバマ・ホワイトハウスに大きな影響力があるトム・ダシエル元上院民主党院内総務



トランプ候補に政策助言をするハドソン研究所のケネス・ワインシュタイン所長



クリントン陣営に極めて近いビクラム・シンCAP副所長ら

「ふるさとづくり実践活動チーム」が 総理官邸で発足

～省庁の縦割りを排し、官邸主導のふるさとづくり応援を～

「ふるさとづくりの推進」も担当する河井克行総理大臣補佐官が委員の選定や活動方針の立案などを行ってきた、ふるさとの魅力を高める各地の活動を支援する新たなチームの初会合が10月14日(金)、総理官邸で開かれました。出席した安倍総理大臣の「ふるさとの魅力を高める取り組みは地方創生や一億総活躍などに大きく寄与する」指示により、北海道から沖縄県まで全国から選ばれた女性七人・男性六人の専門家や起業家など委員が、今後各地を訪れて歴史や景観を重視したまちづくりなどに取り組む人たちと意見交換を行い、全国に活動を発信していくことになりました。



鳩山邦夫「きさらぎ会」会長を偲ぶ会

～菅義偉内閣官房長官が「きさらぎ会」顧問に就任～

8月1日(月)、都内のホテルにて、きさらぎ会「鳩山邦夫会長を偲ぶ会」が国会議員本人82名の出席により開催されました。献杯の後、菅義偉内閣官房長官と遺族代表の鳩山エミリー夫人から挨拶があり、在りし日の鳩山邦夫先生の映像が流れる中で、思い出話に花が咲きました。今後は11名の共同世話人による運営で、鳩山邦夫会長のご遺志である安倍総理大臣・菅官房長官を支える集団としての活動を継続していくことが了承されました。河井克行代議士は、122名の「きさらぎ会」会員をまとめ上げるため、引き続き幹事長として汗をかきます。

鳩山氏が務めた会長ポストをなくし、塩崎氏と佐田玄一郎元行革担当相、田村憲久元厚労相のほか、今村雅弘、田中和徳、木村太郎、山口泰明、桜田義孝、武見敬三の各氏が共同世話

「偲ぶ会」で発表する。8月1日に都内で開く鳩山氏を

鳩山邦夫氏死去

自民党の派閥横断型の政策グループ「きさらぎ会」を主宰し

自民「きさらぎ会」

塩崎氏らで共同運営

新役員には閣僚経験のない「入閣待望組」も多く、内閣改造・党役員人事を控え、きさらぎ会を存続させることで存在感を高めようとする狙いもありそうだと。

人となる。幹事長には河井克行首相補佐官が留任する。きさらぎ会は安倍晋三首相を支えることを基本方針に掲げている。平成23年6月に5人程度で結成して以来、鳩山氏の人脈と豊かな資金力でメンバーを増やし現在は100人を超す。自民党最大派閥の細田派(95人)を上回る。

きさらぎ会顧問に菅氏

6月に死去した鳩山邦夫・元総務相が生前に率いていた自民党内の派閥横断グループ「きさらぎ会」は1日、東京都内のホテルで、鳩山氏を偲(しの)ぶ会を開いた。会合では、菅官房長官がきさらぎ会の顧問に就任することが正式に決まった。

菅氏は「きさらぎ会」は安倍政権を応援してくれる最大の勢力だ。鳩山先生は天国から、安定した安倍政権でこの国を前に進めてほしいとの思いで見守っていると「思う」と語った。

『産経新聞』7月25日付

『読賣新聞』8月2日付



司会を務める河井克行「きさらぎ会」幹事長 全員で遺影に献杯しました



菅義偉内閣官房長官が真心のこもった追悼のことばを述べる

25回記念「ゆめづくり夢創造フォーラム」

～塩崎恭久厚生労働大臣を囲む会も開催～

7月31日(日)、広島市内のホテルにて、二十五回目の「ゆめづくりフォーラム」(自民党広島県第三選挙区支部・河井克行後援会「三矢会」連合会)がこれまでで最大の参加者数により開催されました。齊藤鉄夫公明党幹事長代行をはじめ多数の国会・県議会・市町議会議員、首長がご来場。塩崎恭久厚生労働大臣と河野太郎国家公安委員長(当時)による討論会では、安倍政権の次なる挑戦について熱い議論が交わされました。

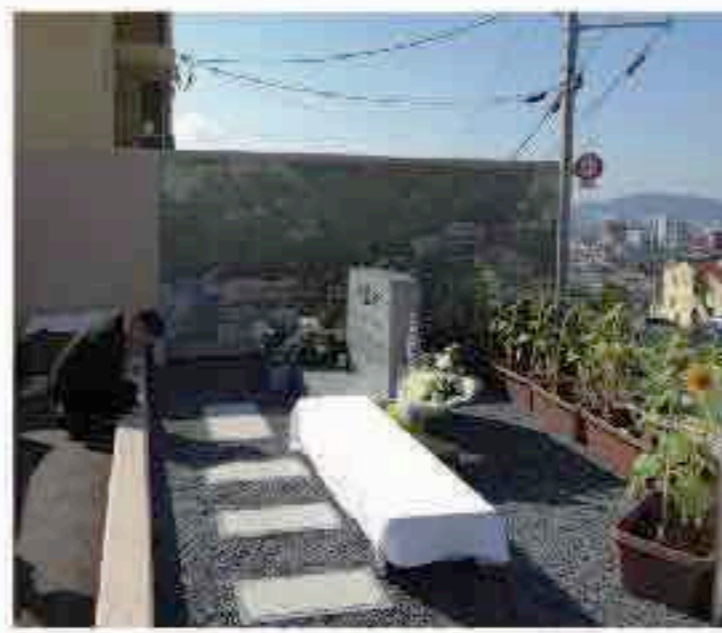


フォーラムに先立ち、塩崎恭久厚生労働大臣と関係団体代表との意見交換が行われました。

あれから二年

～三たびの豪雨災害を防ぐ決意新た～

八月二十日は77名もの尊い犠牲を出した広島市北部集中豪雨災害から二年の日。河井克行代議士は、早朝から夕刻まで被災地各地で執り行われた慰霊祭・追悼式を回りながら、辛い悲しい悲劇を繰り返さない誓いを新たにしました。



後援会「三矢会」の活動が 各地で広がっています



安佐南区で大町支部が発足しました（9月17日）

みなさまとのふれあいを重ねて



中筋・東野商店街まつり（8月21日）



原学区敬老会（9月17日）



長束賽神社秋祭り（10月1日）



こころ団地祭り（10月1日）



下城ハイツ団地祭り（10月9日）



第二毘沙門台町民フェスティバル（10月9日）



星ヶ丘夏まつり (8月6日)



井原学区夏まつり (8月13日)



高陽町商工会青年部 in 三篠園夏まつり (8月20日)



四日市敬老会 (9月11日)



安佐北ボランティアフェスタ (10月15日)



ひろほく農考会交流会懇親会 (8月18日)



こうだわいわい祭・商工祭 (10月9日)





たかみや大地の祭り (10月16日)



吉田病院祭・のぞみ祭 (10月1日)



豊平・今吉田盆踊り (8月15日)



芸北高原秋まつり・西中国子ども神楽大会 (10月16日)



厳しい戦いでしたが、現職小坂眞治さんが安芸太田町長選挙に三選を果たしました。中山間地域が抱える閉塞感を打ち破り、未来に希望を抱く地域づくりを河井克行代議士は応援していきます (10月16日)



自民党広島県第三選挙区支部 衆議院議員 河井克行事務所

内閣総理大臣官邸

〒100-0014 東京都千代田区永田町 2-3-1
TEL: 03-3581-0101(代表) 03-3568-8924(直通)

国会事務所

〒100-8982 東京都千代田区永田町 2-1-2 衆議院第二議員会館 1208号室
TEL: 03-3581-5111(内線 71208) 03-3508-7518(直通) FAX: 03-3508-3948

広島事務所

〒731-0153 広島市安佐南区安東 2-1-22
TEL: 082-832-7301 FAX: 082-878-3301



河井克行公式フェイスブック更新中

「いいね!」を押して最新活動報告をチェック!
www.facebook.com/kawaikatsuyuki